



ふくしんびりし

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.4

2007年3月発行

●●● 姉妹都市の子供たちの俳画・Haigaを紹介 ●●●

第12回国際フレンドシップアート展を開催しました

白山市と姉妹都市の小中学生のアート作品を一堂に展示する第12回国際フレンドシップアート展の今年のテーマは、昨年に引き続き「俳画」です。白山市、藤枝市、米国・コロンビア市、中国・溧陽市、オーストラリア・ペンリス市、イギリス・ポストン町、ドイツ・ラウンハイム市の6ヶ国7都市の俳画作品157点の力作が集まり、市内7ヶ所の公共施設と6つの小中学校で巡回展示会を行いました。コロンビア市の中学校では日本語クラスの生徒が日本語で俳句創作にチャレンジしたり、ペンリス市の小学校では、日本への思いを俳句につづってくれました。中国語や英語、ドイツ語の俳句もそれぞれ5-7-5の17音節でつづられています。各展示会場にはたくさんの人々が訪れ、俳画を通して、姉妹都市の文化や風土を感じていました。



▲市内の小中学校にて



▲千代女の里俳句館にて

C · O · N · T · E · N · T · S

- 特集 第12回国際フレンドシップアート展
— 「俳画・Haiga」 1~2
- H.I.A.トピックス
国際協力ラオスで健康づくりの草の根活動..... 3
- JICA現地レポート 3
- H.I.A.だより..... 4~5
- 国際交流サロンのページ..... 6
- あなたも親善大使お便りコーナー..... 7
- H.I.A.からのお知らせ..... 7~8

特集

第12回国際フレンドシップアート展

第12回国際フレンドシップアート展に集まった白山市と姉妹都市からの小中学生の俳画作品157点の全作品の中から市内在住の画家西のぼる先生に、日本の作品から2点、海外の作品から2点の計4点の優秀作品を選んでいただきました。

〈国内〉



Hakusan (白山市)

かたくりの花の天国
美しい

白山市立河内小学校6年
林 光貴

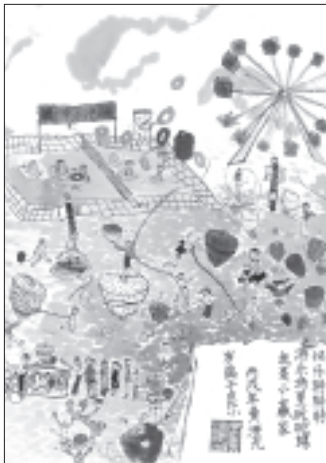
Fujieda (静岡県藤枝市)

鯉のぼり
風に揺られて
一人旅

藤枝市立広幡中学校3年
竹田 さゆり



〈海外〉



Liyang (中国瀋陽市)

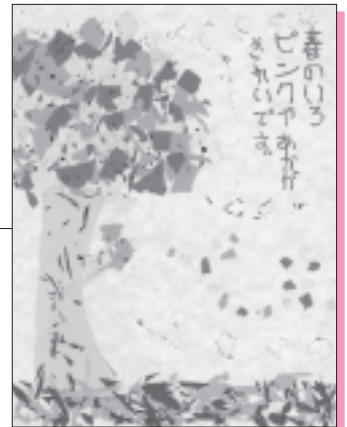
楽しさくるくるくる
プレイランドでこま遊び
私の勝ちー

崑崙小学校3年
黄 澄

Columbia (米国コロンビア市)

春のいろ
ピンクやあかが
きれいです

ウエスト中学校
日本語クラス
ジャスミン パーク



白山市の小中学生の作品を海外の姉妹都市で展示

昨年の白山市の小中学生が描いた俳画作品27点が英訳され、オーストラリア・ペンリス市とドイツ・ラウンハイム市の2都市で展示されました。



▲ペンリス市内の図書館での展示



▲ドイツの地元新聞紙Freitags-Anzeigerに展示会の様子が掲載。展示会場は白峰中学校と交流のあるラウンハイム市アンネフランク校。

金城大学社会福祉学部の小林千恵子教授が中心となり、ラオスのヴンカム地区チャルンサイ村において、住民の健康意識の向上を目的とした草の根レベルでの国際協力活動が広がっています。

活動の発端は、石川、富山両県のロータリークラブで組織する国際ロータリークラブの資金提供により建設された地域学習センター（通称CLC、昨年5月完成）の活用を促すためにスタートしたものです。

昨年の8月の訪問で行った健康調査では、農作業による腰やひざの痛み悩んでいる女性が多いこと、また食事に砂糖を頻繁に使うことから肥満の割合が多いこと、また、地区住民の平均寿命が50歳という現状を目の当たりにし、昨年12月の訪問では、肥満が引き起こす生活習慣病の知識の普及と食生活の改善、また、腰痛体操の指導や健康管理の意識の向上を図る活動を行いました。

小林教授は「今はまだ調査の段階だが、活動環境が整い、軌道に乗ればぜひ学生たちにも参加してもらいたい。」と語っていました。



▲ご飯に砂糖をかけて食べる習慣に代わってちらし寿司の作り方を紹介し、試食をする現地の人たち



▲腰痛予防体操を指導する小林教授（手前右）

JICA 現地レポート

～シニア海外ボランティアからの便り～

「頑張れ！メキシコ中小企業」

Katsuyuki Nakada

私はメキシコ市の製造業会議所に配属され、「地場裾野産業育成技術協力」なるテーマのもと、全国の中小企業を訪問し企業体質強化の指導を行っています。

私の担当課目は「原価管理」ですが原価・管理より以前に、先ず日本の工場経営の基本である「5S」（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の導入を行います。そこから工場の「ムダ」を顕在化させ、そのムダを取る「改善」を実行します。

「日本の発展の秘訣は何か？」我々日本人から学び取ろうとする彼らの姿勢は真剣そのものです。メキシコには日本方式とは相反する企業風土が厳としてあり、一方的押し付けでは活きた指導にはなりません。日墨双方の利点を加味した「新メキシコ生産方式」を一緒に構築することをいつも念頭に置いています。

7年間、家族共々メキシコでの生活体験のある私は「負けるなメキシコ！頑張れメキシコ！」との熱い想いで、日々生産現場に入り込み、活動をしています。



▲作業者の皆さんに「日本の工場経営」の手法を紹介する中田さん（中央）

中田勝之さん：JICAシニア海外ボランティアとして、平成17年11月から2年間の任期でメキシコに派遣され、国際協力に従事しています。幸明町。63歳。

国際理解料理教室

アジアの料理と文化を学ぼう

11月14日、21日、28日

トムヤンクンやチヂミなど今人気のアジア料理と文化を学ぶ講座を下記の内容にて3回シリーズで開催しました。1回目にはフィリピン料理（講師：平岡セシリアさん、岡本マイラさん）、2回目には、タイ料理（講師：村本ダンさん）そして最終回の3回目は、韓国料理（講師：朴 眞美さん、県国際交流員）です。3回とも会場に保育室を設けたため、小さいお子さんを持つお母さんが多数参加し、料理を通してアジアの文化に触れました。



▲フィリピン料理の講師、岡本マイラさん(中央)からライスペーパーサラダの作り方を学ぶ

藤枝市先進地視察

国際交流協会のあり方を学ぶ

11月22～23日

藤枝市の国際友好協会は、各担当部会を作り、その部会長が集まって事業を企画するなど住民主体の活動を行っています。そこで、当協会の福住孝会長をはじめ理事の皆さん、国際交流サロンの職員など総勢10名が静岡県藤枝市を視察訪問しました。意見交換会では、それぞれの活動紹介を行ったあと、活発に意見交換を行い、今後の協会運営に大変参考となりました。



▲藤枝市国際友好協会の皆さんと意見交換を行う福住協会長(正面左)

国際理解講座

いろんな英語を学ぼう

11月15日、22日、29日、12月6日

英語と一口にいても、国によって発音、文法、スペル、表現方法が違うことをご存じですか？ イギリス人とアメリカ人が英語で話していても、時々意味が通じなかったり、誤解が生じたりすることがあるそうです。そんな違いを紹介する講座を4回シリーズで開催しました。市のアメリカ、イギリス、オーストラリア出身の外国語指導助手（ALT）の皆さんが講師となり、第1～3回の講座では、国別の英語と文化を紹介し、最終回には講師全員がそろい、パネルディスカッションやドラマ形式でその違いを楽しく披露しました。



▲最終回のパネルディスカッションでは、アメリカ、イギリス、オーストラリアのALTがそれぞれの英語の違いを紹介



第1回～3回までは、各国の英語と文化を紹介。写真は▶アメリカ英語を紹介するALTのジョン(左)とデボラ(右)

H.I.A. だより

国際親善とクリスマスの集い

12月10日

毎年恒例の在住外国人と協会のクリスマスパーティーは、パーク獅子吼のふれあい館で総勢約100名が集い、行われました。角永 善一協会副会長のあいさつの後、角市長の祝辞、村山市議会議長の乾杯でパーティーが始まりました。途中、クリスマスソングを日本語、英語、ドイツ語、スペイン語で歌うなど会場が一体となって楽しみました。

H. I. A. 英会話講座

1月22日～3月15日

市民を対象とした英会話講座が今年も8回シリーズでスタートしました。コースは入門コース、初級コース松任教室と美川教室、中級コースの4講座です。どのコースも定員を超える申し込みがあり、英会話学習への人気の高さがうかがえます。入門コースは、市内在住で元民間企業海外駐在員の菱田昭さんが海外での経験談を交えながら指導にあたりました。初級の2コースと中級コースは市のALTたちがそれぞれ担当し、生の英語に触れました。

かんじき体験と白峰散策

2月10日

在住外国人と協会の交流事業の一環として、白山市の冬を思いっきり体験してもらう「かんじき体験と白峰散策」を行いました。親子連れなど15名の会員とアメリカ、ベルギー、インドネシアなど7ヶ国11名の在住外国人の皆さんが参加しました。一里野のブナオ山観察舎周辺ではかんじきをはいてハイキングをしたり、ソリ遊びに興じ、雪を初めて見たというある外国人は大はしゃぎで楽しんでいました。



▲ブナオ山観察舎周辺をかんじきハイキング

市長表敬訪問

ようこそ白山市へ

ロータリークラブ交換留学生

2月7日

オーストラリアから白山石川ロータリークラブの招きで交換留学生として来日したラナ・スターリンさん（プリズベン市出身）が、浅野昭利同クラブ会長とともに角市長へあいさつのため訪れました。ラナさんは、これから1年間、ホームステイをしながら、松任高等学校に通学します。



ラナ・スターリンさん

金城大学短期大学部学生

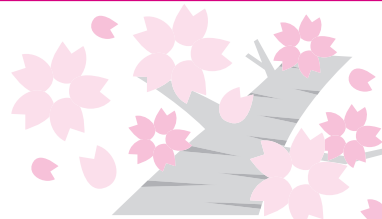
ペンリス市へ出発

2月8日

金城大学短期大学部幼児教育学科1年生29名と引率者2名が、オーストラリア研修視察の一環として、ペンリス市で保育研修を行うにあたり、出発のあいさつのため角市長を訪れました。ペンリス市では、学生の皆さんはグループに分かれ、市内5つの保育園で終日、保育実習を行います。



▲ペンリス出発にあたり、角市長を表敬訪問した金城大学学生





“サロンのページ”



白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間	午前9時～午後6時		
休館日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、 12月29日～1月3日まで		
場 所	〒924-0872 白山市古城町2 (学習センター向い、松任文化会館横)		
TEL/FAX	076-274-3371		
E-mail	miasalon@asagaotv.ne.jp	http://www.asagaotv.ne.jp/~miasalon/	

最近の日本語クラス

この冬は暖冬で自転車で勉強に来る外国の人達にはとても助かっているようです。中には鶴来地区から来ている人もいます。サロンも開設以来5年目となり、学習者の出身国も様々になってきました。現在は中国、韓国、台湾、フィリピン、イギリス、オーストラリア、ペルー、ブラジル、カナダ、アメリカ、ベトナム、シンガポール、インドネシア、13カ国70名余りの人が勉強しています。特に日曜日にイ

ンドネシアの若者達が連れ添ってやって来ます。インドネシアではしないであろう雪のスポーツ、スノーボードにも行くと言うお話を聞き、仕事以外でも日本を楽しんでくれていることをうれしく思います。今年帰国する人達にとって、雪は待ち遠しい空からの贈り物なのでしょう。

現在日本語ボランティアは、昨年秋、日本語ボランティア基礎講座を修了した10名を含め53名の登録があります。

サロンでの活動紹介

オーストラリア見聞 (H18.11.18)

オーストラリアからのロータリークラブの交換留学生として1年間白山市でホームステイしながら市内の高校に通学していたサム君とキャサリンさんに自国についてお話をさせていただきました。内容は盛りだくさん。写真や本なども用意されて、上手になった日本語で嬉しそうに紹介するお二人でした。おかりや公園の紅葉も美しい土曜日のひととき。彼らにとっても良い機会であり、参加された皆さんも楽しいひとときとなったようです。お二人は今年1月、白山市でのたくさんの思い出を胸に帰国されました。



オーストラリア見聞・参加者アンケートより

- 日本語がとても上手で、おもしろかった。
- 二人とも自国のことをよく理解しているのに、感心しました。
- ガイドブックでは知りえない情報が聞けて、良かったです。
- このような企画は、頑張つて続けて欲しいです。
- オーストラリアに行ってみたくありません。

海外での日本語指導体験報告会ー日本語指導ボランティアの松浦さん (H18.12.21)

日本語ボランティアなら誰もが夢に思う、海外での日本語指導。それを実現したシニアの松浦さん。その報告会はとても興味深く、時間が経つのを忘れませんでした。事前の準備、人々との交流、帰国後の資料整理、すべてが楽しいとエネルギーにお話してくださいました。そんな松浦さんから元気なパワーをいっぱいもらった報告会でした。(松浦さんの活動については、次頁“あなたも親善大使お便りコーナー”をご覧ください。)

サロンからのお知らせ

英語でしゃべらんと (英語サークル)

毎週木曜日 10:00~11:30

いろんな話題について英語でおしゃべりするサークルです。
お気軽にのぞいてみてください。

図書を貸し出しています

サロンでは英語の読み物として、「週刊ST」、「ひらがなタイムズ」を定期購読しております。また外国人から寄贈の英語の小説も貸し出しています。興味がある方はお気軽にご来館ください。

このページの執筆は、サロンに勤務する方やボランティアの方によるものです。

“あなたも親善大使”お便りコーナー

このコーナーは、草の根レベルで国際交流や国際協力をされている方を紹介するコーナーです。今回は、国際交流サロンで日本語指導ボランティアとして活動している松浦孝彦さんからのお便りです。

オーストラリアで日本語指導

昨年秋2週間の日程で、オーストラリアで日本語の先生をしました。場所はニューサウスウェルズ州バサスト市にあるオールセイントスカレッジという私立の学校です。

この学校には幼稚園から高校まであって、幼稚園から日本語に触れさせています。低学年では語学として教えるのではなく、主として日本語の歌や絵などを使ったり挨拶や簡単な決まり文句を教えたりして、まず日本に親しみを持たせようという考え方です。そして授業はベテランの日本人の先生が二人で担当しておられました。

ホームステイ先は町の郊外にありましたが、広大な牧場で、羊、家鴨、鷺鳥、鶏などを飼っておられました。素晴らしい環境に囲まれ、食べ物よし空気よしで本当に若返った気がしました。

日本では小学校の英語教育が議論されていますが、いろいろなヒントをもらったように思います。短期間でしたが、忘れ難い思い出になりました。

松浦 孝彦 (千代野西五丁目)



▲右から2番目が松浦さん。松浦さんの両側の女性お二人はオールセイントスカレッジの日本語教師。写真左側の女性は、松浦さんと同じ日本語アシスタントです。

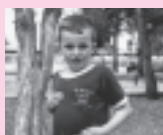
H.I.A.からのお知らせ

オーストラリア・ペンリス市文化交流イベントのご案内

ペンリス市長夫妻をはじめ写真家や若手演奏家など文化交流訪問団15名の方が3月23日から28日にかけて本市を訪れます。滞在中は、協会の皆さんとのパーティーを行うほか、ペンリス市と白山市の友好を記念した写真展とコンサートを開催します。

多数のご来場をお待ちしています

ペンリスの人々のポートレート写真展 「セントメリーズのトラックスーツ」 Track Suits of St.Marys



撮影場所はペンリス市のセントメリーズという小さな町。この素敵な町に住み、働き、勉強し、生活している若者男女の住民にフォーカスを当てた写真展です。

この写真展は、単なるセントメリーズの人々のポートレート展にとまらず、世界ファッションにおける、トラックスーツ(運動着)の歴史や1960年代後半から70年代にかけて、トラックスーツが世界的な人権・公民権運動のシンボルとなった過程を紹介した社会的メッセージの高い写真展です。

撮影者は、オーストラリア系アメリカ人のファッション写真家として名高いハロルド・デイビッド氏。2005年中に撮影した1000人のポートレート写真から、選りすぐりの写真をサウンドトラックとともに鑑賞する展示会です。

期間：3月28日(水)～4月15日(日) 会場：白山市立松任博物館
入館料：大人200円、高校生以下100円 休館日：毎週月曜日

◆オープニングセレモニー◆

3月27日(火)午後4時より行います。自由参加です。

同セレモニーには、ペンリス市長をはじめ写真家ハロルド・デイビッド氏が出席されます。セレモニーの後は、サウンドトラック映写会を行います。会員の皆様におかれましては、ぜひ、ご出席ください。

フレンドシップ・ジュニア・コンサート ～青少年の友情コンサート～

ペンリス市の天才ジュニア・ピアニストお2人とイタリアで活躍するテノール歌手(ともにペンリス市在住)をお迎えし、松任中学校吹奏楽部と合唱部を交えた友好のジュニア・コンサートを開催します。

と き：3月27日(火)
開演 18:30
(開場：18:00)

ところ：松任学習センター・コンサートホール

入場料：無料(入場整理券が必要です。整理券は次のいずれかでお求めになれます。白山市教育委員会文化課・白山市松任文化協会・松任学習センター・白山市国際交流協会)



アメリカ・コロンビア市 派遣中学生募集

—第9回中学生コロンビア市海外派遣事業—

- 派遣期間** 平成19年7月25日(水)～8月7日(火)
12泊14日(予定)
- 対象者** 白山市内在住の中学生(派遣時)
- 派遣人数** 15名程度
- 派遣先** ミズーリ州コロンビア市
- 費用** 1人当たり自己負担 約20万円
- 募集期間** 4月6日(金)～4月17日(火)(在籍中学校への提出期間)
- 応募書類** 応募書類は、市内各中学校、白山市国際交流協会事務局(市役所4階都市交流課)又は白山市各支所にあります。

応募説明会

第1回・鶴来会場

とき 4月4日(水) 午後7時30分
ところ クレイン

第2回・松任会場

とき 4月5日(木) 午後7時30分
ところ 白山市民交流センター

※都合のよい日に保護者同伴で出席してください。



オーストラリア・ペンリス市 派遣高校生募集

—第8回高校生ペンリス市海外派遣事業—

- 派遣期間** 平成19年7月27日(金)～8月8日(水)
12泊13日(予定)
- 対象者** 白山市内在住の高校生1・2年生(派遣時)
- 派遣人数** 15名程度
- 派遣先** ニューサウスウェールズ州ペンリス市
- 費用** 1人当たり自己負担 約15万円
- 募集期間** 4月9日(月)～4月18日(水)(協会事務局への提出期間)
- 応募書類** 応募書類は、各高等学校、白山市国際交流協会事務局(市役所4階都市交流課)又は白山市各支所にあります。

応募説明会

とき 4月6日(金) 午後7時30分
ところ 白山市民交流センター

※保護者同伴で出席してください。

問い合わせ・申し込みは、ともに・・・

白山市国際交流協会事務局まで

TEL : 076-274-9520 FAX : 076-274-9518

E-mail:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp



中国とのホームステイ交流がスタートします

ホストファミリー大募集

—第1回溧陽市・南京大附属中学校受け入れ事業—

溧陽市の中学生(13～14歳)10名と南京大附属中学校(15～17歳)10名の青少年が本市にやってきます。そこで、ホストファミリー20家庭を募集します。

受入期間 平成19年8月5日(日)～12日(日)までの7泊8日

募集家庭 白山市内の20家庭
内、受入時に中学1年～3年の生徒がいる10家庭
受入時に高校1年・2年の生徒がいる10家庭

※ともに、平成20年夏に中国でのホームステイにチャレンジする生徒がいるご家庭

受入生徒 江蘇省溧陽市第二中学校生徒10名及び江蘇省南京大學附属中学校生徒10名の計20名

募集期間 3月9日(金)～4月17日(火)

事前説明会(初回)

とき 5月7日(月)午後7時30分
ところ 白山市民交流センター

英国ボストン町中学生が 市内でホームステイ(お知らせ)

昨夏、ボストン町を訪れた本市中学生宅で、ボストン町の中学生23名(予定)がホームステイ交流のため、7月14日(土)～28日(土)(予定)の日程で本市を訪れます。

世界の絵本読み聞かせ

毎月第3土曜日 13:30～14:00

場所: 松任図書館2階読み聞かせルーム

対象: どなたでも

〈今後の予定〉

3月17日(土) ペルーの絵本

読み手: マリッサ・リオス・カレバリノさん

(市内在住外国人)

4月21日(土) カナダの絵本

読み手: ジョセリン・ネイスミスさん(県ALT)

編集後記

記録的な暖冬で終わった今年の冬。暦の上でもいよいよ春本番だ。3月23日からペンリス市長ご夫妻をはじめ、初めての文化交流訪問団が本市を訪れる。2年前に角市長を団長に、本市が送り込んだ太鼓グループを中心とする白山市文化交流訪問団の答礼である。2年前、焔太鼓や青少年の太鼓グループが、初めてペンリス市で太鼓演奏を行った。一糸乱れぬ演奏と演奏者たちの礼儀正しさは現地の人々の心をとらえた。その感動に少しでもお返しをしたいと、今度は、ペンリス市がプロデュースする「写真展」と「ジュニアコンサート」を開催。ペンリス市からの“文化の贈り物”、ぜひ、一緒に感動を共有しましょう。

ふれんどりい

発行 ■ 白山市国際交流協会(Hakusan International Association)
事務局/白山市役所総務部都市交流課
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9518
E-mail:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp